

2020年8月21日

各位

会社名	株式会社ブリヂストン
本店所在地	東京都中央区京橋三丁目1番1号
代表者	取締役 代表執行役 CEO 石橋 秀一
上場取引所	東京・名古屋(各一部)及び福岡
コード番号	5108
問い合わせ先	責任者役職名 G財務戦略本部長 兼 資金・IR部長 氏名 剣持 徹夫 電話番号 (03)6836-3100

南アフリカ・ポートエリザベス工場の閉鎖について

株式会社ブリヂストンのグループ会社であるブリヂストン サウスアフリカ ピーティーワイ リミテッド(BSAF)は、2020年8月20日(現地時間)、同社が保有するポートエリザベス工場(PE 工場)の閉鎖に向けて協議を開始することになりましたのでお知らせいたします。

PE 工場は、1936年に操業を開始したバイアスタイヤ[※]専用工場です。

当社グループは中長期事業戦略の実行に向けて、「コア事業」であるタイヤ・ゴム事業と、「成長事業」であるソリューション事業による当社独自のビジネスモデルを構築していきます。タイヤ・ゴム事業においては、生産拠点の最適化を含めた経費・コスト構造改革とともに、プレミアムビジネス戦略強化等を進めて「稼ぐ力の再構築」を図っており、本件はその取り組みの一環です。

グローバルのタイヤ需要がバイアスタイヤからラジアルタイヤにシフトする中、PE 工場が生産するバイアスタイヤの市場規模は縮小しています。こうした需要構造の変化を踏まえ、これまでPE 工場の操業を継続するためにあらゆる可能性を検討してまいりましたが、競争力を維持しながら同工場の操業を継続することは困難であるとの結論にいたりました。BSAF は今後、PE 工場の閉鎖に向けて関係者と協議するとともに、閉鎖により影響を受ける 252 名の従業員とその家族、地域社会への影響が最小限に留まるよう対話を継続してまいります。

なお、BSAF ならびに主に乗用車用ラジアルタイヤ及びトラック・バス用ラジアルタイヤを生産する同社のブリッツ工場は、就業する 2,000 名以上の従業員とともに南アフリカ共和国において事業を継続し、引き続きお客様に高品質の製品・サービス・ソリューションを提供してまいります。

当社グループは、事業環境の変化に応じたポートフォリオの最適化や戦略的なリソース配分を通じ、将来にわたって社会価値・顧客価値を提供し続けるソリューションカンパニーへ進化していきます。

また、本件が当期の当社連結業績に与える影響は軽微です。

※ タイヤの骨格部(カーカス)を構成するコードが、トレッドの周方向(回転方向)に対して斜め(バイアス)に配列されているタイヤ。地面に接するトレッド部分が柔らかいため乗り心地に優れていますが、操縦安定性や耐摩耗性、低燃費性能などにおいては、世界的に広く普及しているラジアルタイヤがより優れています。

<BSAF 概要>

1. 会 社 名 : Bridgestone South Africa (Pty) Ltd.
(ブリヂストン サウスアフリカ ピーティーワイ リミテッド)
2. 所 在 地 : 南アフリカ共和国 ハウテン州 ヨハネスブルグ
3. C E O : Jacques Fourie (ジャック・フォーリエ)
4. 資 本 金 : 206 千南アフリカランド
5. 資 本 比 率 : ブリヂストングループ 87.5%
6. 事 業 内 容 : 自動車用タイヤの製造・販売

<PE 工場 概要>

1. 工 場 名 : ポートエリザベス工場
2. 所 在 地 : 南アフリカ共和国 東ケープ州 ポートエリザベス
3. 生 産 品 目 : 農業機械用バイアスタイヤ及び建設・鉱山車両用バイアスタイヤ
4. 操 業 開 始 : 1936 年
5. 従 業 員 数 : 約 250 名
6. 生 産 能 力 : 約 500 本/日

以上